値と変数 values and variables

初めてのプログラミング 2020年度 只木進一(理工学部)



数値の演算 calculating values

- ▶数値は、桁の制限があることに注意
- ▶整数型:int型
- ▶ 浮動小数型: float型
- ▶複素数型:complex型
 - ■虚数単位は
 - ●例:a = 3 + 2j

fundamentals/varsAndTypes.ipynb



変数と型

変数の型に注意する。

```
In []:  \begin{vmatrix} 1 & a = 10 \\ 2 & b = 20 \\ 3 & c = 0.1 \end{vmatrix}
```

各変数の型を印刷

```
In []: 1 print(type(a))
2 print(type(b))
3 print(type(c))
```

演算結果の型を確認

```
In []: 1 d = a*b
2 f = a/b
3 print(d)
4 print(type(d))
5 print(f)
6 print(type(f))
```

型の変換

【課題】文字列として作成した"1"と、数値(int)をして作成した1を足すとエラーになることを確かめなさい。

```
In [ ]: 1
```



複合代入演算子

compound-assignment operators

演算子	例	説明
+=	a += b	a = a + b
-=	a -= b	a = a - b
*=	a *= b	a = a * b
/=	a /= b	a = a / b
//=	a //= b	a = a // b
%=	a %= b	a = a % b
**=	a **= b	a = a ** b

fundamentals/simpleSum1.ipynb



複合演算子を使った簡単な計算

複合演算子を使った簡単な計算

$$s_1 = a + b + c$$

$$s_3 = \sum_{k=1}^{10} k = \frac{10(10+1)}{2}$$

【課題】以下の量を複合演算子を使って計算しなさい。 $10! = 10 \times 9 \times 8 \times 7 \times 6 \times 5 \times 4 \times 3 \times 2 \times 1$

文字列 Strings

- ▶ ''または、""で表記
- ▶文字列の連結
- ▶文字列と数値の連結
- ▶文字列から文字を取り出す
- ●部分文字列を取り出す
- ■immutable (変更不能) であること に注意

fundamentals/stringSamples.ipynb



文字列

文字列はシングルクォーテーションまたはダブルクォーテーションで定義する。

```
In []: 1 str1 = "これは文字列です"
2 str2 = 'これも文字列です'
3 str3 = '文字列"まるまる"のようにも使えます'
4 print(str1)
5 print(str2)
6 print(str3)
```

```
In[]: 1 multiline = """複数行にわたる
2 文字列を定義することもできます。
    """
4 print(multiline)
```

文字列の連結は"+"で行う

文字列中の各文字は、先頭0から番号で取り出すことができる。最後尾を-1として指定することもできる。

繰り返し文字列の生成

In []: 1

7



比較演算 Comparison operators

演算子	例	説明
==	a == b	aとbの値が等しい
/ !=	a != b	aとbの値が等しくない
>	a > b	aの値はbの値より大きい
>=	a >= b	aの値はbの値以上
<	a < b	aの値はbの値より小さい
<=	a<=b	aの値はbの値以下
is	a is b	aとbは同じオブジェクト
is not	a is not b	aとbは同じオブジェクトではない

fundamentals/booleanTest.ipynb



論理値と論理演算 Booleans and Boolean operators

- ▶二つの論理値
 - True , False
- ▶論理演算
 - and, or , not
- ▶比較演算の結果は論理値になることに 注意
 - ▶論理演算可能

boole型(論理型)の例

```
In []: #Bool型のテスト
2 x = 8
3 a1 = (0 <= x < 10)
4 print(a1)
5 a2 = (x >= 10)
6 print(a2)
7 a3=((0 <= x) and (x < 10))
8 print(a3)
9 a4 = (not a2)
print(a4)
11
```

文字列は変更不能であること確認

```
In []: 1 str0 = "abc"
2 str1 = str0
3 str0 = str0 + "def"
4 print(str0)
5 print(str1)
6 print(str0 is str1)
```

【課題】orとnotの例題を作成し、確かめなさい。

```
In [ ]: 1
```

次回

▶4章「標準ライブラリ」